

祝 辞

かど かわ だい さく
京都市長 門川 大作



近年多発する地震や風水害などの大規模災害。そしてそれに伴う停電。

電気が使えない状況に直面すると、日頃当たり前に使えている電気がいかに大切なものかを改めて実感します。

そんな日々の暮らしに欠かせない電気を安心・安全に利用できる環境をしっかりと支えてくださっているのが、京都電気消防設備団体連絡協議会の皆様です。松井章代表幹事をはじめとする皆様に深く敬意を表しますとともに、その貴い歩みが、この度、創立5周年の節目を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴協議会におかれましては、創立以来毎年、高齢者世帯の電気防火点検を実施され、安心安全のまちづくりに大きく貢献していただいています。また、「事業継業応援支援センター」で実施しておられる小売店と工事業者のマッチング活動は、後継者不足に悩む全ての中小企業のヒントとなる画期的なお取組。業界を取り巻く状況が厳しい中、一致団結して様々な挑戦を重ねておられる皆様に、私は本当に頭の下がる思いを致しております。

本市といたしましても、全ての人に「京都に住んでよかった」と心から実感していただけるまちづくりに引き続き全力を尽くしてまいりますので、皆様方の変わらぬお力添えをお願い申し上げます。

結びに、貴協議会がこの度の5周年を契機に、未来に向けて更に大きく飛躍されますことを心から祈念いたします。